

司文庫展 2011 ~日本人の好きな世界の絵本作家~

平成9年度より毎年開催しております司文庫を紹介する企画展です。今年は、日本でもおなじみの「おさるのジョージ」を描いたH・Aレイや、「はらぺこあおむし」を描いたエリック・カールなど、絵本作家9人を選び、彼らの略歴を紹介するとともに、司文庫所蔵の洋書絵本や日本語訳された絵本を展示しました。

【展示絵本作家】

- ★H・Aレイ (Hans August Rey)
- ★ドクター・スース (Dr.Seuss)
- ★レオ・レオニ (Leo Lionni)
- ★モーリス・センダック (Maurice Sendak)
- ★エリック・カール (Eric Carle)
- ★ブライアン・ワイルドスミス (Brian Wildsmith)
- ★アーノルド・ローベル (Arnold Lobel)
- ★レイモンド・ブリッグズ (Raymond Briggs)
- ★ジョン・バーニンガム (John Burningham)



9人それぞれの展示コーナーを作り、彼らの洋書絵本と日本語訳の絵本を見比べられるように展示しました。
また、それぞれの絵本にまつわるエピソードや簡単なあらすじを紹介しました。



H・Aレイさんの展示コーナー



レオ・レオニさんの展示コーナー



エリック・カールさんの展示コーナー



外国のお客様も見に来てくれました。貸出用の絵本も多くのお客様にご利用いただきました。

作家ごとの図書館に所蔵している資料一覧も作成しました。展示終了後も今回の展示作家の作品については、司文庫絵本コーナーに別置き、上記資料もご自由にお持ちいただけます。

司文庫収集の柱である、絵本以外のものである、教科書、図鑑、古典も展示しました。



司文庫は中央図書館の2階にあります。一部の貴重本を除き、貸し出しもしていますので、どうぞご利用ください。

司文庫とは

司文庫は、豊橋市出身で洋書事業に一生を懸けた故司忠（つかさただし）氏からの寄付金で昭和49年11月国際社会に目を向けた洋書を中心としたコレクションとして、豊橋市図書館の一室に開設されました。

その後も、同氏及び遺族からの篤志により、①絵本・教科書、②図鑑、③美術書、④古典を柱に幅広い資料収集に努め、蔵書数は現在3万3千冊を越えています。